



広島東南ロータリークラブ 週報 2018年3月19日 (第2688回例会)

例会日 月曜日 ANA クラウンプラザホテル広島 Tel. 241-1111
事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 Tel. 221-4894
会長 伊藤正樹 幹事 菅 富誉樹



3月は「水と衛生月間」です

本日の例会

スケジュール

- 12:30 点 鐘**
ロータリーソング「我らの生業」
来客紹介 (親睦委員会)
会食
- 12:45 会長時間** (伊藤会長)
迫田ガバナー補佐ご挨拶
「創立記念日に寄せて」 錦織亮雄会員
幹事報告 (菅 幹事)
委員会報告
・出席報告 (出席委員会)
・その他
同好会報告
S.A.A.
- 13:00 プログラム**
13:30 点 鐘

会長時間

幹事報告・委員会報告

- 例会終了後、創立 60 周年行事实行委員会開催
- 4 月定例理事役員会は 3/26(月)例会後開催
- 早朝清掃活動について(社会奉仕)
- パールハーバーRC来広について(国際奉仕)

本日のプログラム

「伊藤剛二名誉会員追悼例会」
大濱紘三会員、中谷一彌会員、神辺眞之会員

次回例会(3月26日)

「今年のカーブを占う」
プロ野球解説者 外木場 義郎 様

お知らせ



ベネファクター表彰
中村伸弘君



ポールハリスフェロー表彰
赤川浩二君、鹿瀬賢二君



連続 100% 出席 1 年間
山中庸詳君

故 伊藤剛二名誉会員 ロータリー歴

- 1961. 7 月 入会
- 1965 ~ 66 年度 クラブ幹事
- 1976 ~ 77 年度 クラブ副会長
- 1985 ~ 86 年度 クラブ会長
- 2007 ~ 08 年度 「超我の奉仕賞」受賞
- 2011. 6 月 退会
- 2011. 7 月 名誉会員

<他クラブ例会臨時変更のお知らせ>

- 03/22(木) 広島北 RC・広島西 RC・広島安佐 RC → 休会
- 03/23(金) 広島城南 RC → 休会
- 03/28(水) 広島陵北 RC → 30(金)花見夜間例会
- 03/30(金) 広島城南 RC → 夜間例会
- 04/02(月) 広島廿日市 RC → 休会
- 04/03(火) 広島安芸 RC → 花見夜間例会
- 04/05(木) 広島安佐 RC → 花見夜間例会
- 04/06(金) 広島南 RC → 夜間例会
- 04/09(月) 広島廿日市 RC → 職場訪問例会
- 04/12(木) 広島北 RC → 職場訪問例会
- 04/18(水) 広島東 RC → 夜間例会
- 04/26(木) 広島北 RC → 4/24 創立記念例会

今後の予定

○歴史探訪会「矢掛(岡山県)」

とき 3月25日(日)8:30

ANAクラウンプラザホテル広島集合

★早朝清掃活動

とき 4月2日(月)7:00~

ところ パールハーバーRC記念植樹周辺

◎パールハーバーRC来広

日程: 4月5日(木)~10日(火)

4月6日(金) ウェルカムパーティー

18:30~ ANAクラウンプラザホテル

4月8日(日) 歓迎花見家族会

09:00~ 土師ダム・神楽門前湯治村

4月9日(月) 10:00~ 献花

11:00~ 記念植樹

12:30~ 歓迎例会

14:00~ 市長表敬訪問

4月9日(月) フェアウェルパーティー

18:30~ ANAクラウンプラザホテル

○広島14RC 合同懇親ゴルフ大会

とき 4月29日(祝)7:30 スタート

ところ 広島CC西条コース

懇親会 18:30~リーガロイヤルホテル広島4F

前回 2018年3月12日例会

卓話「見た目が大切な時代。人の印象は3秒で決まる。」

ファッションセラピスト 福島 瑞栄 様



背景の色、髪の色、眉毛、顔つき。。。同じ人物でもこうしたことに少し気を使うだけで、全く印象が違います。

仕事でご一緒した指揮者のかたのパンフレットの顔写真が、とても貧相でマイナスイメージを伝えるものだったことから、最近 SNS で使われるプロフィール写真を人それぞれの良さを活かした撮影する仕事を始めました。

相手に与える印象は、『見た目』が55%、『声質、トーン』が38%、『話の内容(メッセージ)』が7%という心理学でメラビアンの法則があります。中身で勝負することがとても大切なことですが、『見た目』で損をして、わざわざマイナスイメージからスタートすることは、とてももったいないと思います。

『見た目』を変えることの方が簡単だと言えます。

《されど“服”》

比べてみてください！ 顔の印象がこんなに違います



室内での通常の写真 カメラマンとヘアメイクによる撮影

『見た目』を重視した逸話と言え、1960年のアメリカ大統領選挙選のテレビ放送が有名です。ケネディとニクソンです。

当日、病み上がりだったニクソンの顔色の悪さとスーツの色、スタジオのセットの色を見て、ケネディは、濃紺のスーツと白シャツ、赤のネクタイをとりかえ、ヘアメイクで更に精悍な印象を白黒の画面でも際立たせました。



その時の影響もあって、勝利の赤のネクタイと言われるようになりました。

ただし、アメリカ人、欧米人の肌の色、髪の色、目の色と日本人、アジア人は違います。自分に合

った色を選ぶことが大切です。

そして、最も重要な点は自分の身体にきれいに合ったものを着ることです。

後ろ姿、肩まわり、袖の長さ、ウエストライン、ぴったりと合ったスーツを着ることは、洋装100年以上の歴史のヨーロッパ、アメリカでは地位、経済力、品格が装いに表れるといわれます。装いにも着物と同じようにルールがあることをまだまだ日本人で知らないビジネスマンが多いことは残念です。

シャツの型はおよそ100型あると言われ、首の長さ、太さ、PTOに合わせあつらえることができます。これから暑くなる季節のノーネクタイにはポケットチーフがオススメです。

1800年代から続くフォーマルなアクセントアイテムです。半袖シャツはオススメできません。消臭効果のある、綿100%のシャツがオススメです。お花のバッチ、19世紀からの歴史のブートニエールと呼ばれるバッチは、相手への敬意をあらわす、世界的に信頼感を与えるアイテムです。女性の方々は、男性よりも幅広い選択肢がある分、トータルの美しさを考え、ヘアスタイル、メイキャップとバランスも計算することが大切です。

おしゃれとは意識的に計算すること、姿勢を良くすること、小物使いで自分らしさを表現していただきたいと思います。

社会のリーダーである皆さまに、ビジネススーツとは、自分のために着るのではなく、社会のために着ることで、より中身を伝えやすくしていただきましてぜひ、部下からも、お会いする女性、男性、皆さんに憧れられるリーダーになっていただきたいです。

敬意をこめて。

- 人は見た目が55%(メラビアンの法則)
- オシャレとは意識的に計算すること
- リーダーは自分のためではなく、社会のために着る
- 使い分けの出来るリーダー(1対1, 1対多数)
- 太っていても姿勢が良ければカッコ良くみえる
- 1800年代のマナーであるチーフをノーネクタイに使用する
- 綿100%の消臭効果(シャツ、下着、くつ下)
- 毎年サイズを測る
- 良いスーツとはバランスが良い(良い生地、丁寧な立体製法、サイズ感)
- 男女にモテるリーダーには服の力が必要



2017～2018年度 国際ロータリー第2710地区グループ6・7合同
インターシティミーティング プログラムに参加して

報告：クラブ会報・資料保存委員 林 満生



3月11日(日)14:00より、リーガロイヤルホテル広島に於いて、土肥博雄IM実行委員長の開会宣言、迫田勝明グループ7ガバナー補佐の点鐘により、プログラムが開始された。IMのテーマは「ポリオ撲滅と米山奨学」～今、私たちにできる事～ということで、藤中秀幸RI第2710地区ガバナーの来賓挨拶、RAC紹介に続いて、14:30より基調講演が行われた。

Part 1は、「アジアにおけるポリオ根絶について」と題して、独立行政法人地域医療機能推進機構理事長・名誉世界保健機関西太平洋地域事務局長の尾身茂様より、



尾身 茂様

ご講演をいただいた。アジア地域におけるウィルスに対する理解や数値の現れ方等、これまでの取組みの困難性、そしてロータリアンのポリオ撲滅活動の最終段階をどう進めていくのかについて、見解を示された。一方で、ポリオ撲滅に関りこれを糧としていた人達に対するフォローなど、今少しの努力が必要ということにも理解が及んだ。また、政情による根深いハードルの存在も知ることとなった。ポリオ撲滅という素晴らしいプロジェクトの端を担っているという再認識がなされた聴講となった。



丹羽宇一郎様

Part 2は、「激動する国際情勢と日中関係のこれから」と題して、元中華人民共和国駐箚特命全権大使の丹羽宇一郎様より、ご講演をいただいた。まずは「ウソ」をつくことは必ず綻びが出ると。歴史がそれを物語っており、またその歴史は人間が作っているものであることについて、最近の日本でのエピソードや、国と国との間における駆け引きのようなものを交えてのご紹介があった。さて、中国。習近平は不正とパンと軍を押さえたのでここま

できた。まだまだ国としての成長は続く。中国ではこれまで400万人を世界に送り出し、そのうち250万人ぐらいは帰って来ていて、国営・民間企業で活躍している。この差は大きいと。今、日本は、中国に対して20年ぐらい遅れている。このままでは立ち上がれなくなる。しかし、世界へ出て行けば必ず改善していく。是非、1社1名ぐらには兎に角、世界に送り出してくれ！いずれ必ず強い日本は復活すると極めて明確な示唆をいただいた。



次年度ガバナー補佐紹介

いずれも、今回IMのテーマに沿った知見が、グローバルな見地から示され、私たちにできる事を各々がしっかりと考えていくことがIMの大きな意義になると考えさせられる講演となった。

講演の後、藤中ガバナーからの率直で熱を帯びたご講評をいただき、次年度ガバナー補佐としてグループ6から松井敏氏(広島RC)と同グループ7から松田文雄氏(広島城南RC)の紹介され、奥芝隆グループ6ガバナー補佐の閉会挨拶をもって、IMは無事終了した。大会に続いて、懇親会が開催され、大勢のロータリアンの交歓の場となった。アトラクションではモダンフォクトリオの皆さんの、かつて聴き倒した、懐かしさの薫るフォークソングを堪能しつつ、会は進んで、大いに盛り上がった懇親会となった。



— 第 1 回国際刑事裁判所研修中間報告 —

ロータリー財団学友(2016-17年度グローバル補助金奨学生) 西山 秀平

**オランダでの年越し**

年の瀬真っ只中のクリスマスに離日し、翌26日にオランダに到着しました。ちょうどその日はボクシング・デーという祝日で街は静かでした。また、1年間住んだ街ですので、ああ帰ってきたんだなあという気持ちになりました。

年越しまでは友人の家に居候させてもらい、時差ボケを治すのと、まだオランダに残っているクラスメートとの再会を楽しみました。オランダの年越しカウントダウンは花火や爆竹とともに行われます。その日のみは一般人にも火薬の売買が許可され、普段は儉約家として有名なオランダ人ですが、財布の紐が大いに緩み、花火や爆竹を大量に購入し、一晩中打ち上げ続けます。日本での厳かな年越しとは非常に対照的だと思います。(これは西洋全般に言える事かもしれませんが。)

年明け早々は新居に移転した後、ハーグの海岸で行われているという、寒中水泳を見物しに行きました。もちろん泳いでいませんが。

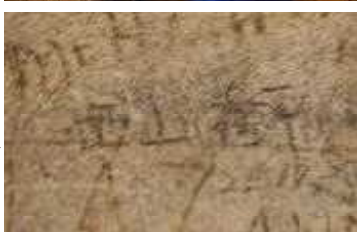


(写真参照) どういう

理由でこの風習が始まったのかはわかりませんが、日本でも新年の寒中水泳があるようにここでも文化的な共通点があるのかなと考えさせられました。

卒業式の続き

1年間の往復航空券の制約の都合で最後まで出席することの叶わなかった卒業式の続きを年明けに行って参りました。ライデン大学の卒業式は少し変わっていて、学位の授与の後、卒業生は大学の創立当初の建物の中の一室にある部屋の壁に自分の名前を書き込むのが伝統となっています。教授の方のご厚意で特別に中に入れてもらい、無事に自分の名前を書き込み、無事にやり残した卒業式の最後をやり遂げることができました。

**国際刑事裁判所について**

国際刑事裁判所はハーグの街の少し外れ、海岸付近にオフィスを構えています。(写真参照)



晴れているとビルの青色の窓と空のコントラストが綺麗です。

各棟は部署ごとに分けられていて、裁判の公

平性の確保という観点から、自身の所属する棟以外へのアクセスは禁じられています。

国際刑事裁判所は裁判部、検察部、書記局の3部構成で、戦争犯罪、人道に対する罪、虐殺罪という国際的な重大犯罪を裁いています。この7月からは新たに平和に対する罪(侵略犯罪)も追加されます。

現在は、10カ国の事象が捜査前段階で、11件の事象が捜査中、24件の事件が係争中です。(2018年3月段階)

インターンとしての業務

私は裁判部の上訴裁判部という部署に配属されました。裁判部は参審制で、予審裁判部、本審裁判部、上訴裁判部で構成されています。各部署の構成としては、まず一番上に判事が6名おり、その下に法務官が配置され、その補佐の法務官がおり、さらにその下にインターンが配属されるという形になっています。私は、ポーランド人の判事についています。現在インターンと人材交流で来られている他国の法律家を合わせて約10名が同じポストに配属されています。

日常業務としては、上司にあたる法務官から与えられたリサーチを行ったり、判決文やその脚注に誤りがないかという確認を行っています。地味な仕事が多いのですが、判決文を下すという、裁判所にとって最も重要な業務の一部を担えているという実感があるのでそういった意味での充実感があります。詳しい内容は情報解禁までもうしばらくお待ちください。

職場の環境という点についても、これまでは日本の職場であったり、上司にあたるポジションの所に日本人もしくは日本語の通じる方がいたのですが、当然の事ながら、今回は全てを英語でやっていかなければならないので全く甘えのない環境に身を置くことになっています。正規職員に関しても母語が英語とは限らないので、そういった上司とのコミュニケーションの取り方という点でも苦労しています。また、人間関係という部分でも(これは国際機関に限ったことではないかもしれませんが)、新参者としてうまくその輪の中に入っていきながら、言葉として表面には出てきていない雰囲気や上手に読み取りながらやっていくことの

大事さというものをひしひしと実感しています。国際機関はそういった点でもう少しダイレクトだったりするのかかなと思っていたのですが、育ってきた文化的な背景の違いがより濃く出ていて、場の空気を読みながら、人間関係を察しながらやっていくスキルは必須だと思いました。逆に、できるだけ相手に不快感を与えず、気持ちよく仕事をしていくというのが、日本人として育ってきた自分自身の武器にしていくことができるのではないかと感じています。

また、いくつかの事件が最終局面を迎えており、裁判部の中は殺伐としており、数年の中で最も忙しいと思われる時期の働き方や、どのように仕上げていくのかという非常にスキルの問われる過程を目の当たりにできているので、大いに勉強になっています。

インターン外の活動について

●Green Legacy Hiroshimaの活動について

私自身の参加は叶わなかったのですが、12月の上旬に平和宮における植樹を行いました。なかなか部外者の平和宮への立ち入りが許可されず、私自身はまだ目にする事ができておりませんが、その際にはまた改めて写真を共有させていただければと思っております。

インターン開始前に一度ライデン大学の植物園を訪れ、苗木たちが無事に成長しているのを確認することができ、一安心するとともに、植物園の方々が非常に大切に管理をしてくださっていることに感激しました。(写真参照)



植物園やライデンの自治体が主になって、オランダの各地方自治体に対して植樹を行おうという動きも出てきているようです。

私の方も、国際刑事裁判所における植樹の実現に向けて可能性を探っているところです。裁判所に参加している国々との調整も必要になるようで、難航する可能性があるかもしれませんが、できる限りのことはやってみようと思っています。

●インターン以外の過ごし方

大学院で1年間既に過ごしてきたオランダですが、住んでいた場所の近辺と大学と図書館の往復で1年が経過してしまったことを自覚していたので、オランダのなかなか観光では訪れないような街やローカルな美術館を探訪して回ることにしています。その時に役に立っているのが、オランダのほぼ全ての美術館に入場が可能となる、ミュージアムカードと休祝日の電車が乗り放題になる国鉄の定額プランです。それらを駆使して、休日のオランダ地方都市巡りを満喫しています。また、裁判所にあるバスケットボールのチームにも所属してもらっており、週に2回バスケットボールをしています。スポーツを通じて、インターンの業務では関わることのない他部署の方々や、ハーグにある他の国際機関の職員の方々とも交流を持つことができるので、運動するということが以上の楽しさを得ることができています。

それらに加えて、不定期ですが、部署の方の誕生日の際には部署の人たちで休日にランチを食べに行ったりと職場の外でも親交を深めることができています。(写真は先月同僚の誕生日ランチをした時のものです。)



インターン後半に向けて

今週末で現判事の3分の1の方々の任期が切れ、新しい判事の方々が来られます。それに伴い、部署の構成も変わることが予想されます。こうした転換期にちょうど内部に居られるというのはなかなかない経験だと思いますので、それを大きな糧にしていきたいと思っています。2ヶ月経ち、課される業務にも少しずつ慣れ、また上記の任期切れに伴い、大多数の同じポジションの同僚が来月初旬までには居なくなるので自分に課される業務の内容も量も増えてくることが予想されるので、いい意味で様々な業務を任せられ、経験値を増やしていければと、意気込んでいます。それと同時進行で、このインターンが終わった後の進路についても上司の方々に相談するなどして色々と模索していこうと思っています。

3月12日 累計：1, 241, 122円 (本例会 98,000円)

- ホワイトデーということで、男性会員の皆様から1口ずつ愛を込めてご出宝いただきました。(各1口・合計88口)
 - 尾立道泰：クリスマス家族会で演奏させて頂いた息子が出演する、広島なぎさ中高管弦楽部のスプリングコンサートのチラシをポストに入れさせて頂きました。3月31日(土)17時～フェニックスホールで開演します。皆様のご来場をお願いいたします。入場無料です。(2口)
 - 谷井 智：妻の誕生日にきれいな花をありがとうございました。(1口)
 - 江角 優：妻の誕生日に素敵なランが届きました。とても喜んでおりました。ありがとうございました。(1口)
 - 天野國幹：昨日インターシティーミーティング欠席のため(1口) ○カエルボックス：(1口)
 - 菅 富蒼樹：R Iのイメージアップ写真(被爆樹木の写真)に息子が掲載されました。(1口)
- 撮影に参加された橋本浩二・古本由美・上田康博の各会員からも1口ずつご出宝(各1口・合計3口)



今からはじめる、長生きのための食生活の秘訣 縦組みP4-P8



鳥居 比路

栄養士の笠井奈津子先生は、長生きのために必要な押さえておくべき四つのスターティングメンバー（スタメン）として、主食、主菜、副菜、汁物のカテゴリーを挙げています。エネルギー源である炭水化物は、主食、体をつくるタンパク質が、主菜、野菜やキノコといったビタミンやミネラルを供給する副菜、そして身体を温めて血行を良くし、水溶性のビタミンの摂取ができるという二点から、具沢山の汁物です。

まず、自分の1日3食分の食事記録を四つのスタメンに分類しましょう。

その結果、12個の欄をバランス良く埋めることが出来た方は合格ですが、まず「空欄がある人は、埋める」そして、その次に、多すぎるものを減らす。これが誰でも実行できるポイントとなります。

まず、食べていないもの、自分に足りない良い物を足して、代謝を良くすることから始めましょう！！あれを食べてはいけない、飲んではダメの制限ばかりの方向は、メンタルが安定しないそうです。

むべなるかな大地の恵みプロジェクト

縦組みP30



花柳 雅豊

近江八幡のクラブといえば、昨年の合唱祭で大津に行き、その程近い街である。神辺会員は寸暇を使い近江八幡まで行かれ、小廻りの利かない私に、奥様が車麩を買ってきて下さった。

660年の頃天智天皇が、この地を訪れ、“むべなるかな”と宣ったという。“なる程美味であるヨ”とおっしゃられた果物が、それ以来“むべ”と名付けられたという。私はこの年まで“むべ”が果物の名であることを知らなかった。何と貧弱な知識であることよ“むべなるかな”である。

広辞苑には郁子、野木瓜とあり、あげび科常緑蔓性灌木で、五月頃白色で淡紅紫色を帯びる花を開き、暗紫色のアケビに似た漿果を結び、甘く食用の果実であるという。

“むべ”の発祥の地が近江八幡とは、やはり歴史深き都に近い街である。そのJR駅の南口に“むべ”を栽培した花壇があるという。知っていれば合唱祭の折、無理をしてでも訪ねてみれば良かったと残念に思っている。

いつの日か“むべ”を観賞或いは賞味出来、“むべなるかな”と試してみたいものだ。

沖縄のロータリークラブは楽しい 縦組みP13



廣谷 洲枝

沖縄ロータリークラブを読み、人と人との出会いとても大切と思いました。「一度出会ったら兄弟のようなもの」とありましたが、東南ロータリーも同じく、とても楽しくさせていただいています。「楽しい言葉だと思います」宜野湾RCの田中旨夫先生のように、現役で元気で生きたいと思いませんか？私には一寸無理だと思っています。

「世界のロータリーアンの一員であることを忘れないでください」の言葉一本当に良い言葉ありがとうございました。心に秘めて歩いて行きます。

生涯ドライバーを目指して！ 縦組みP22



河野 宏明

千葉北RCで、創立20年目を記念して、主に高齢者を中心としてレース場を借り切って、サーキットの走行体験、自動運転の体験乗車、県警による安全運転講習などが行われたようです。関心も高く、大勢の方の来場があり、盛況のうちに実施されたとのこと。

ロータリークラブの周年事業としては、特異なものであり、安全に実施可能であればとてもユニークなアイデアであると思いました。

さて、近年、高齢者の運転事故がマスコミに報道される事が多く、特に認知症との関連がよく言われています。もちろん認知症のために、道を間違えたり、認知症による運転操作ミスによる事故も多発しています。本来、高齢者の方は長年運転してきておられるため、考えることなく無意識にハンドルやブレーキ操作が行えます。これが、逆に事故の原因になることがあり、たとえ認知症がなくとも、突発的な事が起きたときに頭のコンピューターが誤作動してしまい、反射的に運転操作をしてしまうため、逆にハンドル操作を誤る、あるいはブレーキを踏むべきところを間違えてアクセルを踏んだり、普段考えられないようなミスの原因になっているようです。この様な、悲惨な事故をなくすためにも、省エネだけでなく、より確実な安全装置の開発が必要と思います。

私自身、いつも神経を研ぎ澄ませて運転しているわけでもなく、色々な安全装置を装備した車の運転をしているわけでもなく、咄嗟の時に果たして適切な操作や行動が出来るのか、自問自答しながら安全運転を心掛けようと思います。